

# Yayoi Okaniwa

## セファルディ・ユダヤ ~魂の紡ぐ歌~



岡庭矢宵 (歌)

海沼正利 (カーヌーン)

### Program

夜よ、夜よ／お眠りなさい／高き月よ／さようなら愛しい人よ  
ナニ・ナニ／ジャコ／婚礼の朝／花咲ける薔薇

他

他

**3月16日 (金) 開演：19：00 (開場 18：30)**

**会場：ラリール** \*地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅徒歩6分

**入場料：4,000円 (全席自由席) ワイン・ドリンク付き**

主催：株式会社フロレスタン

後援：イスラエル大使館

チケットの予約及びお問い合わせ：(株)フロレスタン

03-6457-4695 <http://www.florestan.co.jp>

**Florestan**

## Recommend

私は彼女の驚くべき声を聴き、それはまだ私の体の内にこだましている。  
彼女は魂の奥底から歌い上げ、それは聴く者の心の中へと染みわたってゆく。  
その素晴らしい声と魅力的な個性で、彼女はこのラディノ(セファルディ)の歌の、新たなる世界を生み出した。  
—モニ・ヨセフ(イスラエル アッコ・シアターセンター ディレクター)—

歌の精霊が岡庭矢宵に降りた瞬間は、鳥肌が立った。なぜだろう、彼女のセファルディの歌を聴くと、懐かしさが込み上げてくる。この不思議な旋律をたくさんの人に聴いて欲しい。  
—田口ランディ(作家)

「さあ、声に身を委ねよう！」

自然界に神が宿る事を、全身で感じていた日本人…その原始の力を取り戻すがごとく、矢宵さんの唄は全身に響き、今の時代、場所を超え幽玄に響いていく。唄は体で感じるモノ、無意識のレベルにまで潜む、新しい貴方を引き出してくれると思う。  
—香瑠鼓(振付家・アーティスト)

## Profile

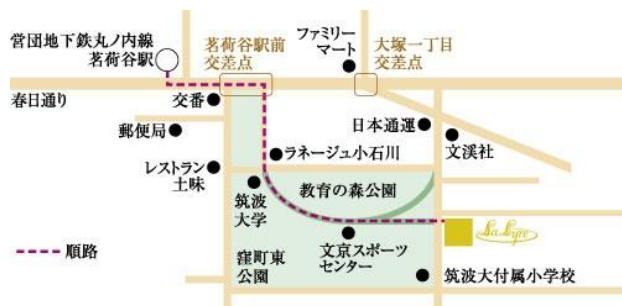
### 岡庭矢宵(おかにわやよい)

国立音楽大学卒業。ヨーロッパ古楽、アラブ音楽などを学び、様々なアンサンブルで演奏を重ね、国内外の音楽祭、オペラ、テレビCMに出演、CD録音等に参加。2009年よりソロ活動開始。場の空気を一変させる、ダイナミックかつ繊細な歌唱に加え、舞踏、即興ダンスなどで培った身体表現を絡ませる、独特な表現スタイルを兼ね備える。他ジャンルのアーティストとのコラボレーションも多く、2011年「空と砂の間へ」(シアターX 提携公演)では、セファルディの歌と即興ダンスを織り交ぜた斬新なスタイルで、振付家・アーティストの香瑠鼓と共演、これらの歌を<「歴史」「文化」の枠を超えた、新しい形で歌う表現者>として国内、またイスラエル本国からも高い支持、評価を得た。2012年、イスラエルにてコンサート・ツアーを予定。

### 海沼正利(かいぬまさとし)

フリーミュージシャンとして、ノンジャンルで活躍するマルチパーカッショニスト。多くの顔を持つその一つが、アラブの琴「カーヌーン」奏者としての顔。90年代初頭にカーヌーンを独学にてはじめ、現在ではアラブ音楽の枠を飛び出して演奏している。80年代よりアラブ音楽の活動をともにしてきたウード奏者、常味祐司率いるアラブ古典音楽グループ「Fayha」にもカーヌーンで参加している。カーヌーンの録音では、NHK教育テレビ「新三銃士」、NHKスペシャル「Tumba Creole(トウンバ クレオール)」リーダー。ソロの舞台作品の発表や、作・編曲、舞台音楽・演出も手掛けている。1998年、トウンバ クレオール 1st.アルバム「Tunba Creole of JAPAN」、2005年、ソロアルバム「O Primeiro passo」リリース。

海沼正利オフィシャル HP <http://www13.ocn.ne.jp/~kainuma/>



ラリール  
〒112-0012  
東京都文京区大塚 3-21-14  
Tel. 03-3942-2830  
地下鉄丸の内線 茗荷谷駅下車徒歩7分